

## 令和5年度学校保健及び学校安全・学校給食表彰 (文部科学大臣表彰) について

### 1 表彰の趣旨

学校保健の普及と向上に尽力し多大の成果をあげた個人、学校及び団体、並びに学校給食の普及とその充実を図るため、学校給食の実施に関し、優秀な成果をあげた学校、共同調理場、功績のあった個人及び団体を文部科学大臣が表彰します。

### 2 本県の被表彰者(令和5年度学校保健及び学校安全・学校給食表彰(文部科学大臣表彰))

#### ① 学校保健関係

##### **〔個人〕 西尾 功(にしお いさお) 学校医**

昭和58年から六条小学校、六条幼稚園において、通算38年の長きにわたり校医・園医を継続して務められ、児童生徒の定期健康診断を通じ、学校医として疾病の早期発見・早期治療の実践に努め、児童生徒の健康増進に寄与されてきた。

また、奈良市の腎臓検診・心臓検診・脊柱検診等の「学校検診」では、昭和51年より奈良市医師会臨床検査センター運営委員、平成8年より名称を新たにした奈良市総合医療検査センターの局長、昭和63年より奈良市医師会学校医部会理事などを歴任されてきた経歴から特に見識が広く、学校(園)医としての学校(園)の現場、検査センター局長として検査の現場、そして医師としての自らの立場からそれぞれの実情を網羅し、その広い視野と様々な意見・要望を取り入れる積極的な姿勢をもって、奈良市教育委員会等との協議に参加・対応されてきた。

その他、平素より学術講演会等に多数参加しており、日進月歩の医学、医療を実践するための知識と経験が豊富である。

##### **〔個人〕 金子 勝(かねこ まさる) 学校歯科医**

磐園小学校、磐園幼稚園の学校歯科医を49年の永きにわたり務め、児童、園児の口腔と歯を通して健康の保持増進のためにひたすら尽力し、学校歯科保健の発展と向

上に寄与されてきた。学校歯科医として口腔衛生の知識の普及を図るとともに 8020 運動の普及や大和高田市が策定する保健福祉計画、健康増進法等の積極的な推進を図り、学校保健活動をはじめ、地域の歯科保健向上に大いに貢献された。

#### **【個人】 後岡 敬太朗（のちおか けいたろう）学校薬剤師**

平成 21 年より奈良県立桜井高等学校の学校薬剤師を 10 年以上務め、学校環境衛生検査に尽力し、環境衛生の向上に努めてきた功績は顕著である。また、桜井市の学校薬剤師としても昭和 53 年より長年にわたり、複数の幼稚園・小学校の学校薬剤師を担当し、児童・生徒の保健管理ならびに学校保健の向上に貢献してきた。また、平成 13 年より奈良県学校薬剤師会理事および桜井支部長を務め、長年、支部内で指導的役割を担い、支部内の学校薬剤師と相互協力し、地域における学校保健活動の向上に尽力し、児童生徒の健康維持に貢献してきた。

学校保健関係の研修会にも積極的に参加し、常に情報収集・質の向上に努めるとともに、後輩の指導育成に取り組み、学校薬剤師部会活動にも多大なる貢献をしてきた功績は大きい。

#### **【個人】 大坪 昌子（おおつば まさこ）生駒市立鹿ノ台小学校 教頭**

平成 7 年 4 月から平成 22 年 3 月まで奈良県の学校栄養職員として、また、平成 22 年 4 月からは栄養教諭として安全・安心で魅力的な学校給食の実施や、学校給食センターが中核となり、学校・家庭・地域が一体となって食育に取り組む体制を構築することに尽力された。

文部科学省委託事業、平成 16 年度「安全かつ安心な学校給食推進事業」並びに平成 26 年度「スーパー食育スクール事業」において、実践的な調査研究を行い、その成果を県内の学校給食関係者に普及してきた。

さらに、平成 29 年度からは奈良県教育委員会事務局の指導主事として豊富な経験を活かし、市町村教育委員会、栄養教諭や調理員等に対し給食管理や食に関する指導の研修や情報発信を行うなど、特に学校給食の衛生管理に係る指導力を発揮し、県内の安全な学校給食の運営に努められた。